

# DIGITAL DRUMS

DD-5

取扱説明書

YAMAHA

このたびは、ヤマハ・デジタル・ドラムス・DD-5をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。DD-5は、ヤマハが世界に誇る先進のデジタルテクノロジーの粋を結集したニューコンセプト溢れるドラムマシンです。音源にはPCM方式を採用、打楽器音をリアルに再現します。また、プリセットパターンは30パターンと豊富に備えました。

本書では、その魅力を充分お楽しみいただけますように正しい取り扱い方を順を追って説明しています。実際に操作しながら、ぜひお読みください。

## も く じ

	ページ
DD-5ガイド	1
各部の名称とはたらき	2
パッドでLET'S PLAY	3
リズムパターンにあわせて	4
その他の機能	5
MIDIコントロール	6
故障と誤りやすい現象/仕様	7
MIDIインプリメンテーションチャート	8

## ご使用の前に



### …設置場所

次のような場所でご使用になりますと、故障の原因となりますのでご注意ください。

- 窓際などの直射日光の当たる場所や、暖房器具のそばなど極端に暑い場所
- 温度の特に低い場所
- 湿度やホコリの多い場所



### …無理な力を加えない

パッド以外の部分に過度な衝撃や無理な力を加えると、傷がついたり、故障の原因になることがあります。本体を落としたり、上に座ったりしないようにご注意ください。また、パッド以外の部分をスティックで故意に強打しないで下さい。



### …電源について

- 必ず、AC100Vの電源コンセントをご使用ください。
- ご使用後は、必ず電源スイッチを切ってから抜いてください。
- 長い間、使わないときは電池を本体から抜いてください。
- 電源アダプターもご使用後は、必ずはずしてください。



### …外装のお手入れ

お手入れは、乾いた布でカラ拭きするか、汚れのひどいときは少し湿らせた布で拭いてください。アルコールやシンナー類は、絶対に使用しないでください。また、ビニール製のカバーは使用しないでください。



### …他の電気機器への影響

テレビやラジオをつけているときは、その近くで使いますと雑音を発生する場合がありますのでご注意ください。



### …保証書の手続き

お買い求めいただきました際、購入店で必ず保証書の手続きを行ってください。保証書に販売印がありませんと、保証期間中でも修理の費用をいただくことになりますので、充分ご注意ください。



### …保管

この取扱説明書をお読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

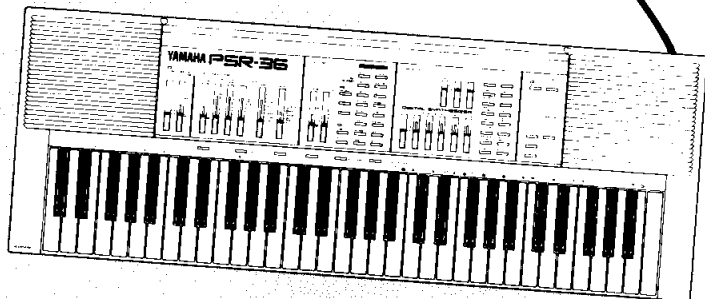
# DD-5ガイド

DD-5はスティック打ちのドラムマシン。  
楽しみと実用性を兼ね備えた楽しい楽器です。

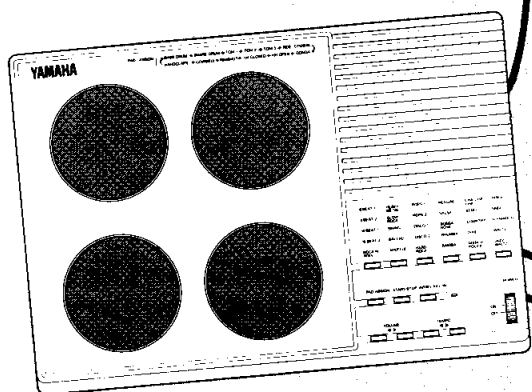
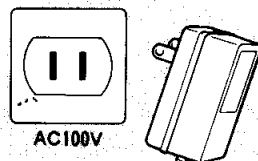
## MIDIでグレードアップ

DD-5とキーボードなどを別売のMIDIケーブルでつなぐと楽しいことができます。詳しくは6ページ参照。

ポータブルPSR-36

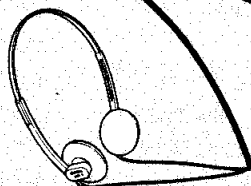


別売の電源アダプターPA-1Bで、家庭用AC100Vから電源を供給できます。



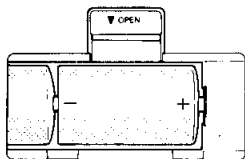
HEADPHONES端子には標準ジャック付きのヘッドホンをご使用ください。

HPE-3



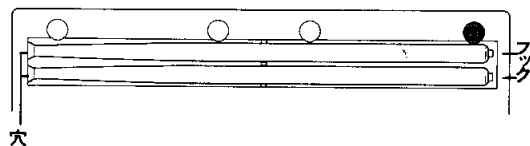
## 電池の入れ方

まず、本体の裏面にあるケースカバーをはずし、+と-の方向を間違えないように入れます。電池に寿命がきて電圧が落ちますと、音が途切れたり、出なくなったりなど、調子が不安定になります。そのような場合は、6本共新しい電池と交換してください。



## スティックのはずし方/しまい方

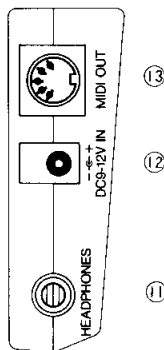
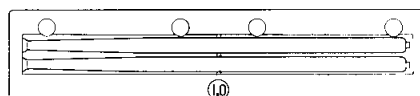
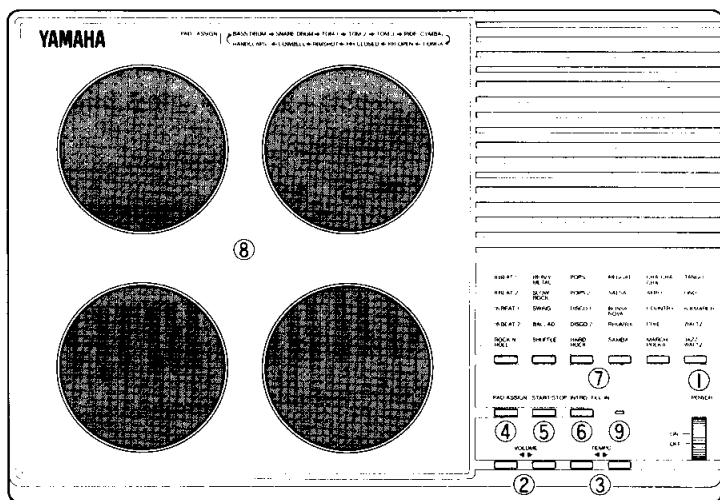
スティックは、本体裏面に収納されています。はずす時は、図の斜線部に指を入れて、スティックの元をつまみ上げるようにして引き出してください。しまう時には、反対にスティックの先端を穴に差し込んでから、元の方をフックに押し込んでください。



## ★音楽を楽しむエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては、大変気になるものです。特に、夜間は小さなパッド打撃音でもよく通り、思わぬところに迷惑をかけてしまうことがありがちです。適当な音量を心がけ、窓を開けたりヘッドホンを使うなど、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

# 各部の名称とはたらき



② ( )内は本体に示されている表示です。

## ① パワースイッチ (POWER)

電源をON/OFFするスイッチ。

## ② ボリューム ◀/▶ (VOLUME ◀/▶)

内蔵スピーカー、HEADPHONESからのオーディオ信号の音量をコントロールするボタン。◀のボタンを押すと音量が下がり、▶のボタンを押すと音量が上がります。

## ③ テンポ ◀/▶ (TEMPO ◀/▶)

テンポを変更するボタン。◀のボタンを押すとテンポが下がり、▶のボタンを押すとテンポが上がります。変化幅はJ = 32~280。◀と▶のボタンを同時に押すとJ = 120になります。

## ④ パッドアサイン (PAD ASSIGN)

このボタンを押しながら、パッドを叩くと12種類の打楽器音のひとつをそのパッドに割り当てることができます。

## ⑤ スタート/ストップ (START/STOP)

リズムセレクターで選んだリズムパターンをスタートするためのボタン。また、リズムパターン演奏中にこのボタンを押すとリズムが止まります。

## ⑥ イントロ/フィルイン (INTRO/FILL IN)

選ばれたリズムパターンに応じて、イントロ/フィルインのパターンが得られます。リズム停止中にこのボタンを押すと2小節のイントロパターンでリズムがスタートし、演奏中にこのボタンを押すと1小節のフィルインパターンになります。

## ⑦ リズムセレクター

リズムを選ぶ6つのボタン。1つのボタンでその上に表示されているリズムパターン5つを上から順に選ぶことができます。

## ⑧ パッド

4つのパッドのひとつを叩くとそこに割り当てられている打楽器音が発音します。また、パッドを叩く強さにより出力する音量が5~6段階に分かれて出てきます。

## ⑨ インジケーター

パワースイッチを入れると点灯し、リズムパターン演奏中は1拍目のみ点灯します。

## ⑩ スティック

パッドを叩くバチ。使用しない時はリアパネルに収納することができます。

## ⑪ HEADPHONES

内蔵スピーカーからの出力を止めて、ヘッドホンでプレイを楽しみたい時に、標準プラグ付きのヘッドホンはこの端子に接続してください。

## ⑫ DCS-12V IN

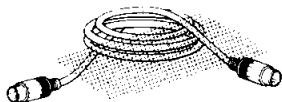
別売の電源アダプターPA-1Bを接続して、家庭用電源からDC9-12Vの電源を供給するための端子。

## ⑬ MIDI OUT

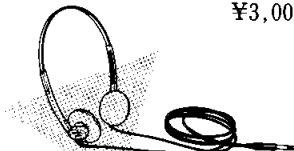
MIDIデータの出力端子。

## オプション

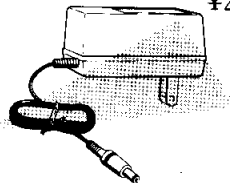
●MIDIケーブル (MIDI-03)  
3m ¥1,100



●ステレオヘッドホン (HPE-3)  
¥3,000



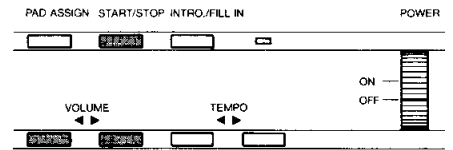
●電源アダプター (PA-1B)  
¥2,000



# パッドでLET'S PLAY

## ① パワースイッチを入れて、ボリュームを調節してください。

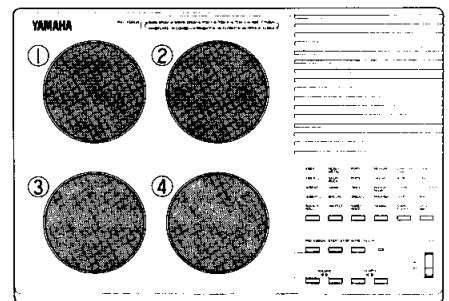
- ▶パワースイッチのレバーをONにします。
- ▶スタートスイッチを押して、リズムを走らせながら、ボリュームを調節してください。
- ▶パワースイッチを入れた時、ボリューム値は-6 dBにセットされます。尚、ボリュームは次の4段階に分かれています。  
 <-18dB、-12dB、-6 dB、0 dB>-6 dBの状態からボリュームを上げて0 dBにしたい時は、▶のボタンを1回押してください。下げて、-12dB、-18dBにしたい時は、◀のボタンを押してください。



## ② スティックでパッドを叩いてみましょう。

本体リアパネルに装着しているスティックをはずしパッドを叩いてみましょう。叩く強さによって5~6段階で音量が変わります。尚、パワースイッチを入れた時、4つのパッドには次の打楽器音が自動的に割り当てられます。

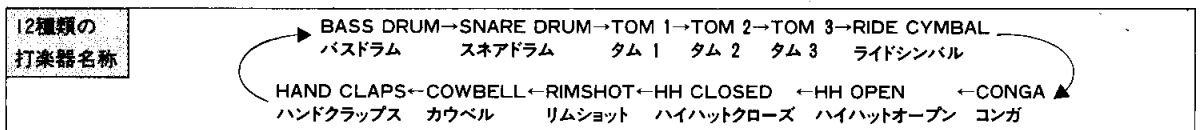
- 右図 ①のパッド：ハイハットクローズ (HH CLOSED)
- ②のパッド：ライドシンバル (RIDE CYMBAL)
- ③のパッド：スネアドラム (SNARE DRUM)
- ④のパッド：バスドラム (BASS DRUM)



### ▶パッドアサイン (PAD ASSIGN)の方法

各パッドにはパネル最上部に示されている12種類の打楽器音を自由に割り当てることができます。まず、パッドアサインのボタンを押しながら、割り当てたいパッドを叩きます。すると、1打目で現在割り当てられている打楽器音が発音します。パッドアサインのボタンを押しながら、続けてそのパッドを叩くと、パネル最上部にロータリー状に示されている次の打楽器音が発音します。さらに叩いて打楽器音を巡回させ好みの音を発音させてください。最後に発音した打楽器音はそのパッドに割り当てられます。同じように他のパッドにも好みの打楽器音を割り当ててみましょう。

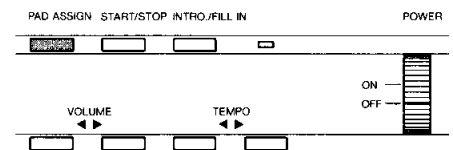
▶この操作は、リズムパターン演奏中にもおこなえます。そのリズムパターンにマッチした打楽器音を割り当ててください。



## ③ フリーパッド機能にチャレンジしてみましょう。

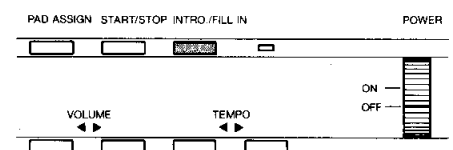
フリーパッド機能とは、パッドを叩くたびに12種類の打楽器音を順に発音させる機能です。まず、パワースイッチをいったん切り、パッドアサインのボタンを押しながらパワースイッチを入れます。すると、フリーパッド機能に切り替わります。パッドを叩いてください。同じパッドを叩くたびに12種類の打楽器音が現在のポジションから順に発音されます。

- ▶このモードにした後、リズムパターンをスタートさせてパッドを叩くと華やかなリズムをつくることができます。
- ▶フリーパッド機能を解除する場合は、パッドアサインのボタンを押しながらいずれかのパッドを叩いてください。最終の打楽器音がパッドに記憶されてフリーパッド機能が解除されます。



## デモ演奏を聴いてみましょうII

イントロ/フィルイン (INTRO./FILL IN)のボタンを押しながらパワースイッチを入れるとデモンストレーション曲の演奏がスタートします。デモンストレーション曲は、30の各リズムパターンが2小節単位で切り替わり演奏されます。この時、ボリュームとテンポは機能しますが、これ以外のボタンを押すとデモンストレーション演奏がストップします。また、この時、パッドを叩いてパッドの音を発音させることができます。ただし、上に示したパワースイッチON時以外の打楽器音を発音させることはできませんのでご注意ください。



# リズムパターンにあわせて

## ① リズムパターンを選びましょう。

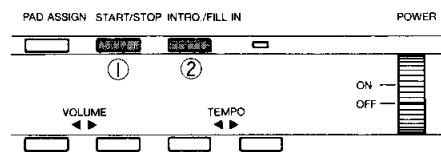
リズムセクターで30種類あるリズムパターンの中から好みのリズムをひとつ選びましょう。パワースイッチON時は、8 BEAT 1 が自動的に選ばれます。ひとつのリズムセクターで5種類のリズムパターンをカバーし、リズムセクターのボタンを押すたびに上から順に巡回します。リズムセクターの初回のONは最も上の段のリズムになります。そして、最も下の段のリズムになると最も上のリズムに戻ります。

8 BEAT 1	HEAVY METAL	POPS 1	REGGAE	CHA-CHA-CHA	TANGO
8 BEAT 2	SLOW ROCK	POPS 2	SALSA	AFRO	ONDO
16 BEAT 1	SWING	DISCO 1	BOSSA NOVA	COUNTRY	6/8 MARCH
16 BEAT 2	BALLAD	DISCO 2	RHUMBA	DIXIE	WALTZ
ROCK N' ROLL	SHUFFLE	HARD ROCK	SAMBA	MARCH/POLKA	JAZZ WALTZ

## ② リズムパターンをスタートさせましょう。スタート方法は2つあります。

- ①ノーマルスタート スタート/ストップ (START/STOP)のボタンを押してリズムパターンをスタートさせる通常の方法です。
- ②イントロスタート イン트로/フィルイン (INTRO/FILL IN)のボタンを押して選んだリズムに応じた2小節のイントロパターンでスタートする方法です。

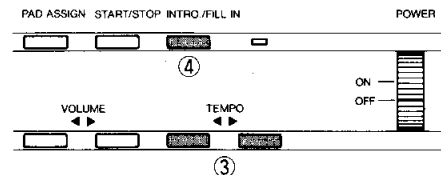
リズムがスタートするとインジケーターがリズムの1拍目のみ点灯します。  
**②**この他に、パッドスタート機能でパッドにスタート機能を割り当てることによりリズムをスタートさせたり、パッドイントロ/フィルイン機能でパッドにイントロ/フィルインを割り当てたりして、パッドを叩くことによりリズムをスタートすることができます。(→5ページ)



## ③ 演奏中に次のことを試してみましょう。

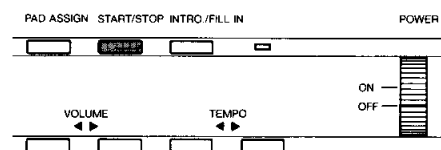
- ①パッドを叩く  
リズムパターン停止状態と同じようにパッドを叩いてください。リズムパターンに重なってパッドの打楽器音が発音されます。
- ②リズムパターンの変更  
①で説明した要領でリズムパターンを選んで変更してください。すぐにそのリズムパターンに切り替わります。
- ③テンポの変更  
テンポ (TEMPO ◀/▶)でテンポを変更してください。◀を押すとテンポが遅くなり、▶のボタンを押すとテンポが速くなります。また、どちらのボタンも押し続けると高速で変化します。変化幅はJ = 32~280。ノーマルテンポのJ = 120に戻したい時は、◀と▶のボタンを両方同時に押してください。
- ④フィルインの挿入  
リズムパターン演奏中に、イントロ/フィルインのボタンを押すと選ばれたリズムパターンに応じた1小節のフィルインパターンにすぐに切り替わります。また、長い間押し続けるとフィルインパターンが長く続きます。また、フィルインの挿入は、パッドイントロ/フィルイン機能でもおこなうことができます。(→5ページ)

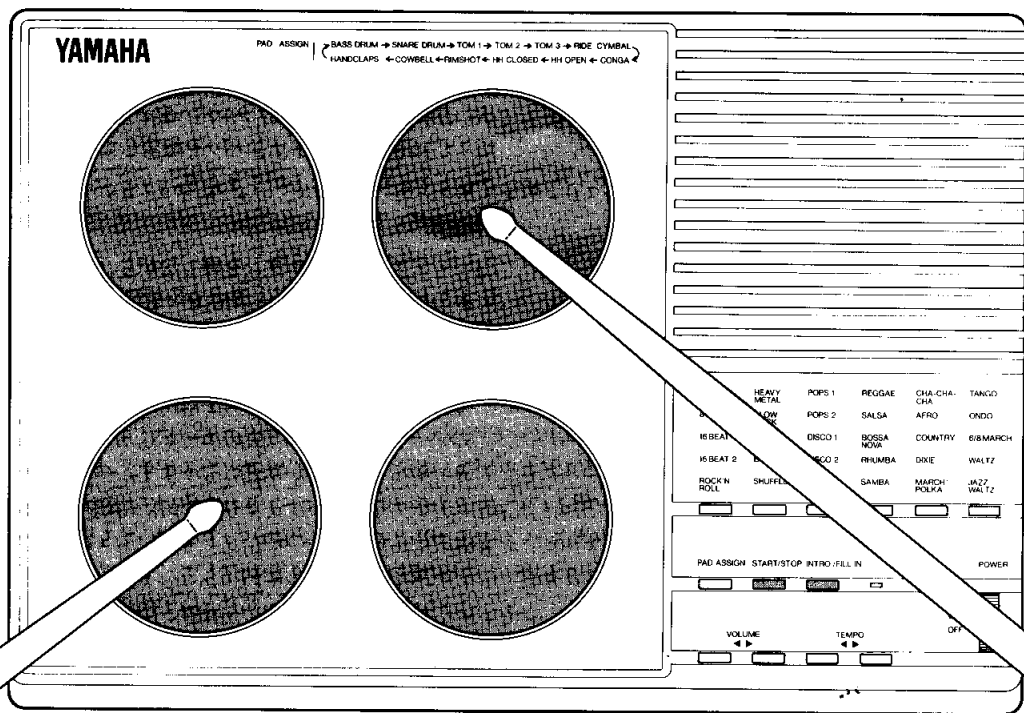
8 BEAT 1	HEAVY METAL	POPS 1	REGGAE	CHA-CHA-CHA	TANGO
8 BEAT 2	SLOW ROCK	POPS 2	SALSA	AFRO	ONDO
16 BEAT 1	SWING	DISCO 1	BOSSA NOVA	COUNTRY	6/8 MARCH
16 BEAT 2	BALLAD	DISCO 2	RHUMBA	DIXIE	WALTZ
ROCK N' ROLL	SHUFFLE	HARD ROCK	SAMBA	MARCH/POLKA	JAZZ WALTZ



## ④ ストップのボタンを押して演奏を止めてください。

リズムパターン演奏中にスタート/ストップのボタンを押すと演奏を止めることができます。





## リズムパターンの打楽器音の削除

リズムパターンを選択した後、リズムをスタートボタンでスタートしたのち、スタートボタンを押したままの状態（リズムが走っている状態）で、削除したい打楽器のパッドを叩くと、その打楽器音をリズムパターンの中から消すことができます。尚、パッドを叩けばその打楽器音は発音しますので、特定の打楽器音の練習をリズムパターンを演奏させそれに合わせておこなうことができます。

- ▶ 削除したい打楽器音がパッドにない場合は、前もってパッドアサインでパッドに削除したい打楽器音を割り当てておいてください。
- ▶ 元のリズムパターンに戻したい時は、リズムセレクターで同じリズムパターンを選んでください。
- ▶ 一部のリズムパターンには、パッドアサインに含まれない打楽器音を使用しているものもあります。したがって、それらの打楽器音は削除することができません……(例)サルサ等に使われているLOW CONGAの音。

## パッドスタート機能

リズムパターンをスタートさせたのち、ストップボタンで停止させ、ストップボタンを押したままの状態（リズムが止まっている状態）で、好みのパッドを叩くとそのパッドは、最初の1打のみリズムパターンのスタート機能を持ちます。尚、2打以降は割り当て済みの打楽器音が発音します。パッドを叩いてリズムパターンをスタートさせたい時にご利用ください。

- ▶ この機能を解除したい場合は、パッドアサインのボタンを押しながら、スタート機能を持たせたパッドを叩いてください。
- ▶ スタート後の音量は、パッドを打つ強さで変わります。

## パッドイントロ/フィルイン機能

イントロ/フィルインボタンを押しながら、好みのパッドを叩くとそのパッドは、イントロ/フィルイン機能を持ちます。そして、リズムパターン演奏中にそのパッドを叩くとフィルインパターンを挿入することができ、リズムパターン停止中に叩くとイントロパターンでリズムがスタートします。

- ▶ この機能をセットしたパッドからは、打楽器音を出すことはできません。
- ▶ この機能を解除したい場合は、パッドアサインのボタンを押しながら、イントロ/フィルイン機能を持たせたパッドを叩いてください。
- ▶ フィルインの音量は、パッドを打つ強さで変わります。

# MIDIコントロール

DD-5とキーボードやリズムマシンなどのMIDI対応機をMIDIケーブルで接続すれば、DD-5のパッドを叩き、キーボードを発音させたり、リズムマシンのパターンをスティックで叩いて入力したりすることができます。尚、DD-5は、MIDI信号のノートナンバーとベロシティを送信するのみで、他のデータは送信しませんのでご注意ください。

## 出力データ

パッドを叩いた時のみノートオン (9nH, kkH, vvH) / ノートオフ (9nH, kkH, 00H) を出力します。(n=送信チャンネル、kk=ノートナンバー、vv=ベロシティ)

▶ ノートナンバーは、各打楽器音によって次のように割り振られています。

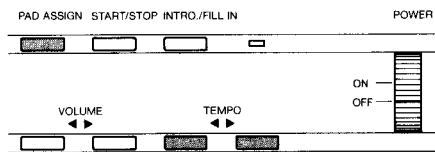
打楽器音名	ノートナンバー	打楽器音名	ノートナンバー
バスドラム	45 (A <sub>1</sub> )	コンガ	65 (F <sub>3</sub> )
スネアドラム	52 (E <sub>2</sub> )	ハイハットオープン	59 (B <sub>2</sub> )
タム1	53 (F <sub>2</sub> )	ハイハットクローズ	57 (A <sub>2</sub> )
タム2	50 (D <sub>2</sub> )	リムショット	51 (D <sub>2</sub> )
タム3	48 (C <sub>2</sub> )	カウベル	55 (G <sub>2</sub> )
ライドシンバル	63 (D <sub>3</sub> )	ハンドクラップス	54 (F <sub>2</sub> )

▶ ベロシティは15段階に分かれていて、ポータートーン用とRX用の2種類のモードがあります。デフォルトはポータートーン用のVEL1カーブですが、右下の操作によりRX用のVEL2カーブに切り替えることができます。

VEL, 1	15	23	31	39	47	55	63	71
	79	87	95	103	111	119	127	
VEL, 2	16	24	28	32	36	40	44	48
	52	56	60	64	72	80	88	

## 送信チャンネルの設定

送信チャンネルのデフォルトは1チャンネルですが、これを変えたい場合は、パッドアサインのボタンを押しながらテンポの◀/▶のボタンでチャンネルを-1/+1することができます。また、パッドアサインのボタンを押しながらテンポの◀と▶のボタンを押すとチャンネルを1チャンネルにセットできます。現在のチャンネルがわからなくなった時にご利用ください。



## 出力しないデータ

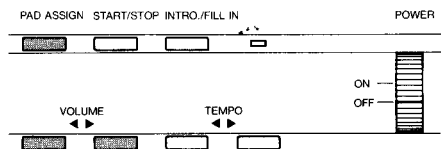
- スタート/ストップ (FAH/FCH)
- クロック (F8H)
- アクティブセンシング (FEH)
- リズムの選択 ● テンポ ● ボリューム
- イントロ/フィルインボタンのON/OFF
- リズムパターン演奏中で自動的に刻まれる打楽器音に対応するノートナンバー

## パッドのノートナンバーの変更

前述したようにノートナンバーは打楽器音により固定ですが、次の方法でパッドにノートナンバーを0~120の間で10単位区切りで初期値のノートナンバーを指定して、音階をキーボードなどから鳴らすことができます。

### 操作方法

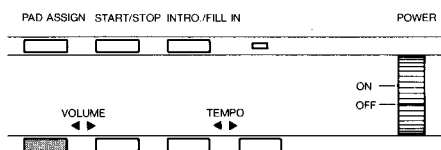
- ① パッドアサインのボタンを押しながら、ボリュームの◀/▶のボタンを押して (初期値を-10/+10することができます)、パッドのノートナンバーの初期値を指定してください。初期値は、0~120の間で10単位区切りで決めることができます。この状態で、いずれかのパッドを叩くとパッドのノートナンバーの変更のモードに入り、DD-5のスピーカーから音が出ない状態になります。パッドを叩くたびにノートナンバーは+1されます。また、この時に1つのパッドを叩いても他のノートナンバーが変わらないことを利用して、4つのパッドのノートナンバーをずらし、パッドによって他の楽器/機器の演奏を楽しむこともできます。



- ② パッドアサインのボタンを押しながら、パッドを叩いてください。キーボードなどが、そのノートナンバー (1打目は初期値のノートナンバー) を受信して、それに相当する音をだします。2打目以降はノートナンバーを初期値から+1ずつ増やして127になるまでノートオンのMIDI信号を送信します。
- ③ 途中でパッドアサインのボタンを離すと、パッドには最終のノートナンバーが記憶されます。これを利用して各パッドに任意のノートナンバーを割り当て、RXなどのパターンをスティックで入力することができます。
- ④ パッドアサインのボタンを押しながら、ボリュームの◀と▶のボタンを同時に押してモードを解除してください。

## ベロシティの切り換え

ベロシティの出力カーブをデフォルトのVEL1からVEL2にしたい場合は、ボリュームの◀のボタンを押しながらパワースイッチを入れてください。





# 故障と誤りやすい現象 / 仕様

次にあげる現象は故障ではないかと思いがちな現象です。故障だと思う前に該当する項目がないかどうかお確かめください。

現象	原因と処置
リズムが急に止まる。インジケータが暗い。	乾電池の寿命になるとインジケータの点灯が暗くなります。6本とも新しい乾電池と交換してください。
パッドアサインがうまくいかない。	パッドアサインのボタンを押しながらパッドを叩いていないためです。尚、巡回は現在のポジションから順に回ります。 または、パッドの叩き方が弱すぎたため。
リズムパターンの打楽器音をうまく消せない	リズムをスタートした後、いったんスタートボタンを離してしまっただけです。スタートボタンを押したまま、消したい打楽器音が割り当てられているパッドを叩いてください。 または叩いたパッドの打楽器音はそのパッドに割り当てられていないためです。パッドアサインの方法で、消したい打楽器音を割り当ててください。 ただし、一部のリズムパターンは、パッドアサインに含まれない打楽器音を使用しているために、削除することができません。
パッドスタート機能が効かない。	リズムをスタートした後、ストップのボタンを押してリズムをストップさせて、そのままストップボタンを押しながらパッドを叩いていないためです。 または、パッドの叩き方が弱すぎたため。
パッドイントロフィルイン機能が効かない。	リズムをスタートさせてから、イントロ/フィルインのボタンを押しながらパッドを叩いていないためです。 または、パッドの叩き方が弱すぎたため。
MIDI接続をしてパッドを叩いたが外部機器側で発音しない。	DD-5送信チャンネルと外部機器の受信チャンネルが、合っていないためです。DD-5または外部機器でチャンネルを合わせてください。 または、DD-5のノートナンバーに相当する鍵盤がないか、リズムマシンと接続したような場合は、そのノートナンバーに相当する打楽器音がないためです。6ページの「パッドのノートナンバーの変更」で発音させたいノートナンバーを指定してください。
MIDI接続をしてDD-5側でリズムをスタートしたが外部機器のリズムがスタートしない。	DD-5はリズムのスタート/ストップ (FAH/FCH) を送信しません。 これ以外にも6ページに示したMIDIデータは送信しませんのでご注意ください。

## 仕様

### ■リズムパターン

- 8ビート1
- 8ビート2
- 16ビート1
- 16ビート2

### ロックンロール

- ヘビーメタル
- スローロック
- スウィング
- バラード
- シャッフル

### ポップス1

### ポップス2

### ディスコ1

### ディスコ2

### ハードロック

### レゲエ

### サルサ

### ボサノバ

### ルンバ

### サンバ

### チャチャチャ

### アフロ

### カントリー

### デキシー

### マーチ/ポルカ

### タンゴ

### オンド

### 6/8マーチ

### ワルツ

### ジャズワルツ

### ■打楽器音色

### バスドラム

### スネアドラム

### タム1

### タム2

### タム3

### ライドシンバル

### コンガ

### ハイハットオープン

### ハイハットクローズ

### リムショット

### カウベル

### ハンドクラップス

### ■コントロール

### パッドアサイン

### スタート/ストップ

### イントロ/フィルイン

### ボリューム

### テンポ

### ■その他

### パワースイッチ

### インジケータ

### パッド×4

### ■付属端子

### HEADPHONES

### DC-9-12V IN

### MIDI OUT

### ■定格電源

### DC 9-12V

### 電源アダプター PA-1B

### 単2乾電池6個

### ■消費電力

### 電源アダプター使用時 : 2.2W

### 乾電池使用時 : 1.8W

### ■電池寿命

### マンガン電池 : 約25時間

### ■外装

### 本体材質 : スチロール樹脂

### 間口 : 380mm

### 奥行 : 272mm

### 高さ : 81mm

### 重量 : 2.4kg

### ■付属品

### スティック2本

# MIDI Implementation Chart

Date:1/30, 1988  
Version:1.0

(Digital Drums)

Function	Transmitted	Remarks
Basic Channel	Default 1 Changed 1-16	
Mode	Default 3 Messages ×	
Note Number	0-127 True voice *****	assigns to each instrument
Velocity	Note on ○ 9nH, v=15-127, v=16-88 Note off × 9nH, v=0	
After Touch	Key's × Ch's ×	
Pitch Bender	×	
Control Change	×	
Program Change	× True # *****	
System Exclusive	×	
System Common	Song Pos × Song Sel × Tune ×	
System Real Time	Clock × Commands ×	
Aux Messages	Local ON/OFF × All Notes OFF × Active Sense × Reset ×	
Notes		

Mode 1 : OMNI ON, POLY      Mode 2 : OMNI ON, MONO  
Mode 3 : OMNI OFF, POLY    Mode 4 : OMNI OFF, MONO

○ : Yes  
× : No

## アフターサービスと保証

サービスのご依頼は、お買い上げ店へお申し付けください。

●本機の保証は、保証書によりご購入日から満1ヵ年です。尚、現金、クレジットなどによる保証の区別はいたしません。

(日本国内のみ有効)

●保証期間の1ヵ年を過ぎましても有償にて責任をもってサービスを実施いたします。尚、補修用性能部品の保有期間は製造打切り後最低8年となっております。また、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ店か下記、お近くのサービス網宛お問い合わせください。

### ■お買い上げ店による修理調整

故障の場合は、直接お買い上げ店にお持ち込みください。責任を持って修理調整をいたします。

### ■サービスをご依頼される前に

ご使用中に“故障ではないか”と思われましたら、まず本書の“故障と誤りやすい現象”の項をいま一度お読み頂き、お確かめください。(ご依頼をお受けして点検いたしますと故障でない場合でも点検代を申し受けますのでご注意ください。)

### ■サービスのご依頼

サービスをご依頼なさるときは、お名前、ご住所、電話番号をハッキリお知らせください。またお勤めで昼間ご不在の方は、お勤め先の電話番号、もしくは連絡方法をお知らせください。(楽器の具合をもう少し詳しくおたずねしたいときや、万一やむをえぬ事情によって、お約束を変更しなければならないようなときにお客さまにご迷惑をおかけしないですみます。)

### YAMAHA電気音響製品サービス拠点 (修理受付および修理品お預り窓口)

東京電音サービスセンター	〒211 川崎市中原区木月1184	TEL.044-434-3100
新潟電音サービスステーション	〒950 新潟市万代1-4-8シルバーボールビル2F	TEL.025-243-4321
大阪電音サービスセンター	〒565 吹田市新芦屋下1-16千里丘センター内	TEL. 06-877-5262
四国電音サービスステーション	〒760 高松市丸亀町8-7ヤマハ(株)高松店内	TEL.0878-51-7777 22-3045
名古屋電音サービスセンター	〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2ヤマハ(株)名古屋流通センター	TEL.052-652-2230
九州電音サービスセンター	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4	TEL.092-472-2134
北海道電音サービスセンター	〒064 札幌市中央区南十条西1-4ヤマハセンター	TEL.011-513-5036
仙台電音サービスセンター	〒983 仙台市卸町5-7仙台卸商共同配送センター3F	TEL.022-236-0249
広島電音サービスセンター	〒731-01広島市安佐南区西原2丁目27-39	TEL.082-874-3787
浜松電音サービスセンター	〒435 浜松市上西町911	TEL.0534-65-6711
(本社)電音サービス部	〒435 浜松市上西町911	TEL.0534-65-1158

※住所および電話番号は変更になる場合があります。

本 社

シングルキーボード事業部 / 〒430 浜松市中沢町10-1

TEL.0534(60)3275

東京営業所 / 〒104 東京都中央区銀座7-9-18パールビル

TEL.03(572)3130

東京特販営業所 / 〒104 東京都中央区銀座7-9-18パールビル

TEL.03(572)3130

大阪営業所 / 〒542 大阪市南区南船場3-12-9心斎橋プラザビル東館

TEL.06(252)7491

名古屋営業所 / 〒460 名古屋市中区錦1-18-28

TEL.052(201)5150

九州営業所 / 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4

TEL.092(472)2152

北海道営業所 / 〒064 札幌市中央区南十条西1-4ヤマハセンター

TEL.011(512)6113

仙台営業所 / 〒980 仙台市大町2-2-10住友生命仙台青葉通ビル

TEL.022(222)6141

広島営業所 / 〒730 広島市中区紙屋町1-1-18

TEL.082(244)3749

**YAMAHA**  
YAMAHA CORPORATION  
ヤマハ株式会社

YAMAHA feelin' club



T4960693005965